

# 行云流水

No.206 令和4年4月20日発行

## 周囲に愛される人

校長 寒河江 正人

子どもだって、大人だって、  
素直に「ひとつのこと」に夢中になれる人は、  
なぜか不思議と、**周囲の人に愛される**ものだ。

「**不器用でもいい**」。  
「**うまくなんか、できなくてもいい**」。

自分が見失っている、または見失いがちな「**素直な心**」「**素直な行動**」を  
その人がもっているなあと気付かされることで、周囲の人たちは**心が温かくなる**。

何だか、とっでも**うれしくなってしまう**のかなあ。  
それとも、ついつい**その人の面倒をみたくなってしまう**のかなあ。

周囲の人たちが、**その人を放ってはおかなくなる**ものだ。

だから、生徒諸君。  
もしも、「器用にできないこと」「うまくできないこと」があったとしても、  
それを過剰に恥ずかしく思わなくていい。

「**うまくできないこと**」は、だれにだってある。  
「**うまくできないこと**」を「**できる**」かのように  
ごまかそうとしたり、ウソをついたりしないでいい。  
それは、「**あなたの良さ**」をなくしてしまうことになるかもしれない。

「**器用じゃなくても、人は愛される**」。  
「**うまくできなくても、人は愛される**」。

「素直な心」と「素直な行動」、  
それが、「**あなたの良さ**」であり、「**あなたの強み**」なのだから。  
**迷わず、進め！！**